



平成 25 年度 弥生校下成人式

平成 26 年 1 月 12 日
於：ホテル日航金沢

式辞(抜粋)



弥生公民館 館長
山本 茂

本日、晴れて成人式を迎えられた皆さんへ心よりお祝いを申し上げます。

私自身、今日のこの式に臨み特別の感慨を持ってここに立っております。皆さんが小学校へ入学した年、私は弥生小学校のPTA会長としており「入学おめでとうございます」との挨拶を致しました。その時の皆さんが今、新成人として並んでいる姿を目の当たりにして、時の流れと共に特別の感慨でいっぱいでありました。

さて、この国の経済界を代表するトップの経営者の方々へ「本年を一言で表すと」との質問があり、多くの方が「イノベーション」という言葉を選ばれていました。「新しい価値や新たな概念を生み出し社会に変化をもたらすという事」です。新たなモノを造り上げるには大変な努力と労力が必要です。そしてその根底には、新たなモノを造り出せるだけの知識や知恵、時には仲間も必要となります。これからの日本、金沢は確実に更に変容します。皆さんには様々な事を学び続けていって欲しい、自己の研鑽をし続けていって頂き、切磋琢磨し合える多くの友を得る事も祈念します。この国の、この街のこれからの姿を創っていく輝かしい主人公に、皆さんの一人一人がなっていく事を心から望みます。

祝辞(抜粋)



迷ったら前へ出る
弥生校下町会連合会 会長
相川久嗣

ご成人おめでとうございませう。保護者の皆様も感慨一人のこととお慶び申し上げます。

皆さんはこれからそれぞれの人生でいろんな可能性に挑戦されます。あらゆる分野で新しい自分を確立するために進むべき道を選択されるわけですが、ひとつだけ「やらないで後悔するくらいなら、やって後悔しろ」という言葉をお贈りします。

これからは難しい選択を迫られる人生の岐路に立ち、迷う時が必ずあります。やって失敗しても、血や肉となつて成長させてくれますが、やらないで「あの時、やっておけばよかった」と後悔する方が後を引きまします。それほど「積極性は人間を変えてくれますし、次に何かをやるうとした時の栄養になります。『やさしさ』は人格の重要な要素ですが、「ここが勝負」と思ったら、やさしさをかなぐり捨てても非情に徹しなければならぬ時があります。皆さん、迷ったら前進です。ためらったことでチャンスは逃す手はありません。最後にありますが、皆さんが卒業した弥生小はこの三月末をもって閉校し、「泉小学校」が誕生します。例え弥生小の校名が消えても、弥生小の思い出を大切に歩いてくださいます。本日はおめでとうございました。

平成二十五年年度

弥生校下成人式

日時 平成二十六年一月十二日(日)
午前十時から午後一時半
場所 ホテル日航金沢

夢あふれる
二十歳の門出

北陸の空に門出を祝うように晴れ間を覗
かせた一月十二日。足元軽く真新しいスー
ツや艶やかな振り袖姿に身を包んだ新成人
が、ホテル日航金沢で準備された式典に臨
んだ。

毎年振り袖の傾向は変わるが、近年は上
品で落ち着いた古典的な柄を選ぶ傾向が強
いらしい。夢と希望に満ち溢れ、人生の節
目に自覚を新たに、大人になることへの喜
びと戸惑いがはにかんだ笑顔から伝わった。

新成人たちは、久しぶりの再会に晴れや
かな笑顔を見せ、賑やかに大声で話し、握
手や肩に手を触れ話し合う微笑ましい光景
が随所で見られた。「ハァーイ・チーズ」の
掛け声で仲良しの幼なじみと記念撮影。懐
かしい恩師との再会に、弾む会話を父兄は
温かく見守り、愛娘や孫の晴れ着姿を記念
に残そうと盛んにカメラのシャッターを切
り、娘・孫の普段着慣れぬ着物姿の一挙一
動に心配しながら目を配っていた。

来賓たちが拍手で迎える中、館長の先導
で新成人者は整然と入場した。続いて、我
が子の晴れの式典を見ようと家族も入場し
着席した。

司会担
当は、中
村衛氏。
雰囲気
も慣れた
のか、落ち着いた声で進められた。全員起
立で国家斉唱。

引き続き金沢市民憲章を新成人代表 森
義孝さんが前文を読み上げ全員で唱和。公
民館館長の山本茂氏から感激と励ましの式
辞。金沢市長・山野之義様より門出の祝辞。

弥生校下町会連合会会長・相川久嗣氏から
も期待の祝辞があった。続いて弥生小学校
と共に長年子供たちを見てこられた弥生児
童館館長・山本悦子氏から激励の言葉があっ
た。

来賓紹介、祝電披露、金沢市から記念品
の贈呈は、葛葉弥生さんが受理した。児島
詩穂里さんが謙虚で、そして希望に溢れた
力強い言葉で謝辞を述べた。

明るい選挙推進の決議文は中島美優さん、
グッドマナー宣言は浅野夏美さん、姿勢よ
く張りのある声で読み上げ全員拍手で決意
表明した。

弥生小学校の統合により、校歌は消えま
すが、思い出深い校歌を全員で唱和。厳肅
な雰囲気の中で、整然と式典を終えた。



謝辞(お礼の言葉) 児島 詩穂里

本日は晴れて成人の日を迎えた私たちに
このような盛大な式典を催していただき誠
にありがとうございます。また、ご来賓の
方々より心温まるお祝いの言葉をいただき、
新成人五十一名を代表し厚く御礼申し上げ
ます。

本日、成人の門出を迎えることができま
したのもひとえに家族や先生方、地域の皆
様の温かい愛情とご指導のおかげであると
心から感謝いたしております。さて、今年
四月に私たちを育んでくれた弥生小学校
が野町小学校と統合します。思いで深い校
舎が変わっても弥生小の先生方、地域の皆
様から学んだことを伝えていくことがこの
たび地域の大人の仲間入りする私たちの役
目であると考えます。とはいえ、まだまだ
未熟の私たちですが成人式を迎えた今、大
人としての自覚を持ち責任ある社会人とし
て歩んでいくことをお誓い申し上げます。
どうかこれからもより一層のご指導ご鞭撻
いただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健康とご
多幸をお祈りし、私たちのお礼の言葉とさ
せていただきます。本日は誠にありがとう
ございました。



謝辞(お礼の言葉)
児島詩穂里さん



弥生小学校歌の斉唱



グッドマナー宣言
浅野夏美さん



明るい選挙推進の決議文
中島美優さん



記念品の贈呈
葛葉弥生さん



金沢市民憲章唱和
森 義孝さん

児童館館長からの激励(抜粋版)

弥生児童館館長 山本 悦子



二十五年前前、公民館の建て替えて、その中に児童館が新しく入るので、遊びに来る子を見守ってほしいと、声をかけていただき仕事を始めました。

その後、「児童クラブの子供たち」と「フリー来館の子供たち」のお世話を続け今日に至っております。子ども会活動で楽しんでいた子が親になり、その子供さんが、児童クラブに入ってくる。すごいことだと自分の年のいくのを忘れて、子供たちのパワーを吸収して少しでも若くあつかましく思っています。今まで、子供に関する仕事を続けてこられて本当に幸せだと感謝しています。特に、沢山の人のとの出会いが何よりも財産」になっております。

社会に出てがんばっている皆さん、学生の皆さん、何といってもまだ二十歳。これからどんどん自分を磨いて素晴らしい人生を切り開いていっていただきたいものです。自分の行動に責任を持ち、積極的に社会参加してください。そして生き抜く力をつけてください。夢の実現に向け努力する力・失敗をのりこえていける力・周囲に思いやりを持てる力 最後に健康に留意して進まれることをお祈りして励ましの言葉とします。

恩師の先生から激励

井川やよい先生
 じぶんの道だから 元気なときは つつばしって、 疲れたときは やすんで、 道を間違えたら もどつたらええし そのまま いても おもしろい。 どこまでも 道はつくれる。

銀地扶美子先生
 夢はでっかく 根は深く 相田みつをの言葉です。 自分の根をしっかりと作り、 自分の夢に向かって、 進んでください。 命を大切に、自分らしく がんばってください。 夢の実現に向かって！

マジックショー熱演



徳和周一氏得意のマジックで会場が柔らいだ。小さいハンカチが祝の国旗に変わる。祝の歓声と感動の音が響き、出し物全てに驚き感じ入り見惚れるだけ。恩師の先生がマジックショーの相手に指名され、輪を繋ぎ外そう。としても上手いはず、笑いを誘った。時間が経過すると自然に会場は話で盛り上がり、笑い声が絶えなかつた。軽食を好みに合わせ口にし、互いに記念写真を撮り旧交を深めていた。

祝賀会司会



祝賀会を開催。立席のテーブルに男女が混合で各自、思いの席に。恩師の先生も参加。吉田有花・西永杏子さんが司会を担当。六テーブル上に準備された「成人乾杯」で乾杯。音頭は「成人を祝って」と恩師の銀地扶美子先生より。食事の合間には、小学校統合に向けて小学校時代の思い出を書いてもらった。(下表参照)

成人乾杯!!



銀地先生

大人になったね!



井川先生

インタビュで井川先生は、「皆変わっており、道ですれ違っても分らない。名前を聞くとも少し思いつける。大人になったね」と感想を言われた。司会者は、全員にマイクを向け、近況報告を受けようと動き回り、進学校名・職業・将来の夢などを語って貰っていた。 尽きることはない会話。大いに盛り上がっていたが、時間も迫り順次退席。 皆は恩師に別れを惜しみ強い握手を交わしていた。



皆は恩師に別れを惜しみ強い握手を交わしていた。



弥生小学校の思い出(新成人から)

- ・弥生っ子音頭大好きです!! 弥生っ子音頭オフ企画しようかな。
- ・オタマジックが沢山いた地図池。
- ・思い出の校舎がなくなるのはさみしい。
- ・動物をたくさんかっていたのが思い出。(ウサギやボスなど)
- ・弥生っ子こ音頭、口ずさみます。おどります。
- ・運動会の時におどった「弥生っ子音頭」がなくなってしまうのが残念です。またいつか皆でおどりたいです。
- ・地図池に誰かが落ちていた。にわとりがいた。
- ・30人31脚の練習をがんばったこと。
- ・「弥生小」という名前がなくなってしまうことも淋しいですが思い出を大切にしていきたいです。
- ・校舎がなくなるのが悲しいです。転がり山がなくなるのが悲しいです。
- ・校舎や6年間(9年間)通った通学路も全部思い出です。
- ・一生忘れません。ありがとうございました。
- ・給食がおいしかった。
- ・桜がきれいだった。

- ・個性的な先生がいっぱいでした。
- ・なくなるのは悲しいけれど泉小学校になっても明るく元気な子供達が育ちますように。
- ・母校がなくなるのは悲しいです。
- ・弥生小学校がなくなっても、弥生小学校を卒業した事実は変わらない!
- ・私は、2年間だったけど色々学ぶことができた!
- ・色々なことがありましたが、どれも思い出です。
- ・春の桜がとてもキレイ!!
- ・忘れがたい思い出です。
- ・凌平かいじゅうのバラードのピョーン。
- ・小学校のときから美人でした。
- ・野口くんを地図池に落としたことがあります。
- ・弥生小学校の桜並木が美しくすれられません。
- ・弥生小学校がなくなるのは寂しいけど、思い出は忘れません!
- ・弥生小学校がなくなるのはさみしいけど、新しい校舎はうらやましいと思いました。
- ・統合がかなしいです。
- ・飼育がんばりました。
- ・校舎がなくなってしまうのはやっぱりさみしいです。

- ・弥生動物園でうさぎの赤ちゃんが生まれて、みんなで名前をつけたこと。
- ・たのしかった。
- ・今までありがとうございました。
- ・いい先生ばかりでした。
- ・とても良い校歌だと思いました。
- ・思い出が詰まった弥生小でした。
- ・合宿。岩魚つかみをしたこと。
- ・さくらの花がキレイでした!
- ・コンパスでさされたこと。
- ・30人31脚に出場し3位になったこと。
- ・弥生小最高!!
- ・運動会
- ・なくさないで!
- ・弥生っ子音頭。
- ・校歌いい歌!!
- ・ふたば像。地図池。丸池。
- ・校歌をたくさん歌いました。弥生小学校という名前がなくなっても校歌はわすれません。
- ・「げにや」ってなんだったのですか? さみしいです。



公民館フェア

〈楽集〉

永年勤続役員表彰



受賞者の皆様と館長

今年の受賞者は、10年勤続で嶋田尚蔵、竹田浩、橋田道子、東晴美、南多門の5氏が受賞されました。皆様の益々のご活躍を期待しています。

2014年2月15、16日の2日間、久しぶりに雪もなく、青空も時々覗く冬の日差しの中、例年のように金沢文化ホールで開催されました。優良役職員、永年勤続職員、永年勤続役職員の表彰、山野金沢市長の祝辞があり引き続き公民館活動発表として、大野町と米泉の公民館の興味深い発表がありました。



花ハツ手
庭師寡然に
薄日刈る



オカリナ演奏

午後からは、芸能フェスティバルも開催され、トップを切って我が弥生公民館の俳句と詩吟のコラボレーションの発表が始まり、目からも耳からも楽しめるステージでした。

フェスティバル15番目に、新豎町と弥生の合同演奏がありました。アメージンググレースから始まり、見上げてごらん夜の星をに続き最後の北上夜曲の下りには、楽器の持つやさしい音色にすっかり癒やされていました。



弥生コーラス

15日のコーラスフェスティバル出場のグループは、時折聞こえてくる歌声に交じり「声を前に出して」との先生の声が聞こえ直前の練習に熱が入っているようでした。

創 作 展 作 品 展



視聴覚教室



絵手紙教室

活動トピックス 9月～2月

◎みどり学級



初心者のグラウンドゴルフ

初心者のための グラウンドゴルフ

10月9日(水) (20名参加)

西駿介氏の解説でルールと楽しさ、用具の使い方などを学びました。

整理収納の話

11月21日(木) (45名参加)

整理収納アドバイザー一家村かおり氏の分かりやすく有益な講演でした。



整理収納



クリスマスを楽しむ会

クリスマスを楽しむ会

12月16日(月) (47名参加)

ボーカル「KAZU」他2名の演奏とクリスマスソング斉唱で楽しいひとときを過ごしました。

日帰りバス研修(施設見学)

2月17日(月) (39名参加)

中谷宇吉郎・雪の科学館と鴨池観察館を見学。郷土の科学者の業績、自然と人間との伝統的な関わりについて、理解を深めました。



鴨池観察館

◎さくらセミナー



改築された今川酢造店内

今川酢造見学

9月5日(木) (33名参加)

店主から説明を受けながら工場内を見学。静置醗酵中の大きなタンクも覗いてみました。

富山視察研修旅行

11月28日(木) (27名参加)

高岡市の勝興寺、新湊大橋、五箇山合掌作り、いなみ木彫りの里などを見学しました。



勝興寺 平成の大修理



ハーブを学ぶ

2月13日(木) (25名参加)

ハーブ農園ベザン代表の依朝子氏から、ハーブについて学習。小さなハーブのお守りも作りました。

◎環境部 「緑を育む」講演会

2月19日(水) (34名参加)

松枝章氏(森林部門技術士・環境カウンセラーなど)より、『緑を育む・自然の恩恵に感謝していますか?』というテーマで公民館3階ホールにて講演がありました。

先生は野町小・泉中学校を卒業された後、長年地元で県職員として林業畑を歩いてこられた方で、地元の山々、特に白山を数多く登られ、自分の目で見ていかに樹木が人間に恩恵を与えてきたかをお話されました。

私達も考えさせられる話が多々あり、非常に有意義な講演となりました。



自然の恩恵を学ぶ

◎視聴覚部

10月1日～31日

「やよい写真教室作品展」を芦中郵便局で開催した。会員全員の作品20点程が展示され好評でした。



写真教室作品展

12月8日(土) (18名参加)

寺田信弘先生の講座がありました。会員の作品にするどい視線で講評され、大いに勉強になりました。

◎少年教育部

ユニセフ募金

12月14日(土)午前アルビス泉が丘店/コメヤ薬局泉店でなわれました。

11名の子供達は、寒い中元気に募金活動に参加し、貴重な体験が出来ました。



募金活動



立志式

立志式

1月22日(水)泉中学校で、2年生122名の参加で開催しました。

記念講演会は、HABアナウンサー恩田琴江さんが、「アナウンサーの仕事と素顔」と言う演題で、お話を頂きました。そのあと立志式では、生徒代表の佐々木雪乃さんが市民憲章述べ皆で唱和し、式辞・祝辞と進み、誓いの言葉では、生徒代表が、「これからの社会を担っていく者としての誇りと自覚を持ち、勉学に、スポーツに励み、そして後輩の手本となるよう、一生懸命努力していくことを誓います。」と大きな声で立志者としての心構えを誓いました。

赤羽満次郎賞佳作

じゃがいも



坂本 朝子

国民学校二年生の夏、終戦の一月前と知らず、金沢から疎開をした。それもつい隣の松任へ。金沢は空襲を受け

とうとう、警察官である父の同僚のKさんが松任の村の駐在所に勤務されているのを頼みそこへ身を寄せることにな

Kさんにも私たち家族と同じ年頃の四人の子どもがあり、一番上の女の子と私はお互い恥ずかしがっているばかりであつたが、弟たちは寄るとさわるとけんかになるのであつた。近くの小川には、ど

つぶしじゃがの昼食はすぐに食べ終わってしまうものだから、何日か続いた後、私は子どもなりに考えて、母に「つぶすと少しになつてしまふも

また前のつぶしたじゃがいもに戻り、夏が続いた。色づきはじめて稲田の向こうは金沢だと



八月二日、夜、その田のはるか彼方に、小さな炎の塊を見た。富山大空襲である。大人たちは金沢が燃えていると

今回の応募テーマは「故郷」。幼な心に残る戦時中の体験が、辛く切なくも温かく綴られています。尚、坂本様は二十五年度、長年にわたり保護司及び更女会会員として、更生保護活動に貢献されたことから、「藍綬褒章」を受章されました。



弥生小学校 ありがとう!!

金沢市立弥生小学校 校歌

作詞 窪田 敏夫 作曲 佐々木宣男

- 一 山紫に 水清く 夢ゆたかなる 北の国 春のいぶきを よびかえす 弥生 我等が 母校の名
二 まこと弥生の 名にしこの 人世の春の 我等 今 ほかがかやかせ もろとも この学び舎に 学ぶなり
三 学びの日々の 道遠く されどいつかは 人の世に 春の心の ゆたけさを 野に満つ花と 咲かしめん
四 げにや弥生の 命をば のぞみにあふれ 幸多き 清き心に 守りつつ 母校の名をば ほめんかな



飼育小屋



地図池



ころがり山



正門



丸池

あともがき
今回は大人への旅立ち、弥生小との別れ、公民館フェアや各部の活動力、戦時中の逆風に生きた子ども達の逞しさにこだわり掲載しました。人にはそれぞれの境遇・生き方・考え方がありますが、皆さんはどのように感じられましたか？気持ちの弾みになれば嬉しいです。四月からは、泉小学校が開校しますが、広報活動も常に前向き、挑戦の気持ちで頑張ります。(遠藤)